

# 火の川

第271号

【編集発行】熊日宮原販売センター  
八代郡氷川町柵16-3  
TEL 0965-62-3868 Fax62-2867  
E-mail kuma-miya@rainbow.plala.or.jp



宇土鶴城中3年  
堀川桃子さん作

## 林野火災に備えよ！ 市消防団東陽方面隊



9月8日、河俣山村広場とその周辺で八代市消防団東陽方面隊の「林野火災を想定した中継訓練」が実施された。

当日は、鏡消防署氷川分署の指導で、約60人の消防団員が出動し、小型ポンプ5台とホース25本を連結。河俣川から取水した水を、約450m先の火点を目掛けて放水した。トランシーバーを活用し、水本隊長の指示を受けた団員が指揮本部や各分団との適格な情報伝達を行い、より実践的な訓練となった。



連結放水の訓練を行う消防団員  
【写真提供：東陽支所さま】

## 栗美味し、ダム凄し♪ 秋のいずみ満喫体験



9月21日、泉町観光協会が秋のいずみ満喫体験イベントを開催し、同市内を中心に親子連れ20人が参加した。

午前中は栗拾いを体験後、引き続き栗園にて山の台所の平川氏より栗のヘルシー料理が披露された。

午後からは、氷川ダムでダムの仕組みや役割、ダム管理システムについてわかりやすい説明があった。

イベントに参加した同市上野町の井上さんは、「栗の収穫がこんなに大変とは思わなかったし、氷川ダムの役割もすごかった。収穫した栗は、今夜料理します」と話していた。

なお、今回のイベントでは、開始時と終了時に参加者全員の血圧や脈、体調を確認するヘルスチェックも行われた。



栗の収穫って、大変なんだ！  
【写真提供：泉支所さま】

## 齋性は、無限大!!~八高・八中 鳳雛祭~



生きた花のように見えるマスゲーム  
【写真は、八代高校HPより】

9月8日と15日の2週連続で、八高・八中鳳雛祭(ほうすいさい)が行われ、8日は体育の部、15日は文化の部を行った。

毎年、鳳雛祭は漢字一文字で体育の部、また文化の部のテーマを決める。今年のテーマは、「齋」(か)のうで、この字は「和」の異字体である。

体育の部では、赤・青・黄団に分かれ高校生と合同となって行った。私は青団で、私の姉も青団だった。体育の部の見所である種目は2つあり、1つは午前中最後の種目であるマスゲームで、中学生、高校生女子、高校生男子の順に行われた。そしてその最後に、全員で花をつくる。その花がまるで本当に生きているように、屋上からの景色で見える。

2つめは、最後の種目、応援団による応援合戦である。この競技は、演技のまとまりや指定時間7分にどれだけ近づけられるかといった観点で順位が付けられる。私は、赤団の演舞がとても印象に残った。それは、太鼓や声などの威勢の良さがとても凄かったからだ。

結果、赤団と青団が僅差で青団が総合優勝を果たした。



迫力のあった赤団の応援合戦  
【写真は、八代高校HPより】

文化の部では、各クラスが展示の部、ステージ発表の部となって行われた。私たちのクラスは、「齋」をテーマ

にした動画視聴と、縁日を行った。中でも何日間も撮影し、編集した動画はみんなに好評だった。

最後の結果発表で、展示部門では高校生のクラスを押しつけて2位を受賞した。

体育の部、文化の部両方ともに良い成績を収められとても嬉しかった。来年も良い成績を収められるよう、協力して楽しく行えるようにしたい。

【八代中学校2年：寺岡拓海】



## よかばい、ホームステイ 台湾研修part1

8月2日から5日間、県のグローバルジュニアドリーム事業に参加し、台湾の高雄を訪問した。

様々な交流プログラムの中で、一番思い出に残っているのはホームステイだ。丸2日間、英語でコミュニケーションを取った。5人家族の家はとて大きく、豪華で驚いた。

台湾は日本より少し暑かった。夜は私が行きたいと思っていた夜市に連れて行ってもらい、輪投げや矢投げをして楽しんだ。寝る前にはホストファミリーと紅茶を飲みながら、学校での話をしたりピアノを弾いたりした。

他にも、有名な美麗島駅やイギリス領事館にも行った。帰り際には、台湾のお菓子やお茶などの土産を沢山戴いた。

短くあつという間に過ぎた時間だったが、一生忘れない楽しい思い出を作ることができ、又日本にいたらあまり機会のない英語を話すことができてとても勉強になった。

【宇土鶴城中3年：堀川桃子】



ホームステイ先との交流



【おもなプログラム】  
午前中～地元住民のステージ  
13:00～百合高校吹奏楽  
13:30～君島遼ものまねショー  
14:10～楽しみ抽選会  
【問合せ先】  
東陽支所地域振興課 65-2111

## ◆熊日杯第17回東陽支部GG大会

9月19日、東陽運動公園で男女パートに分かれて競技を行い、成績は以下のとおり。

【上位入賞者】(敬称略)  
男性～1位：坂ロー男、2位：前田猛義、3位：隈部圭一郎  
女性～1位：黒田カツ子、2位：高橋クニ子、3位：黒田アイ子



男女上位3位までの入賞者

## 第12回レザークラフトと ものづくりの仲間展

レザークラフト、スタンドグラス、ストーンアクセサリ、ちぎり絵など展示。

・期日：10月15日(火)～31日(木)  
月・祝日は閉館  
・時間：10:00～17:00  
・場所：氷川町まちづくり酒屋  
Tel 53-5550

★コーサージュ(皮製品)つくりは20日と24日に開催で、参加費1500円(ドリンク付き、事前申込み)

## 第1回ひかわあかり展 ～竹灯籠が氷川の夜を彩る～

・期日：10月26日(土)～27日(日)  
・時間：18:00～21:00  
・場所：氷川町まちづくり酒屋  
Tel 53-5550

★26日：水道管尺八演奏会  
★27日：甘酒、カレー、ホットドッグなどおいしい物を出店



## 相続登記、法人登記、訴訟業務、成年後見業務 など、お気軽にご相談ください。

川川司法書士事務所

司法書士  
川川邦則(熊本県司法書士会会員)

住所 氷川町今187番地2  
電話 0965-62-1770  
メール kkwaguchi.gnn@pearl.ocn.ne.jp



## ひかわ整骨院・ボディバランスひかわ

臨時休診のお知らせです

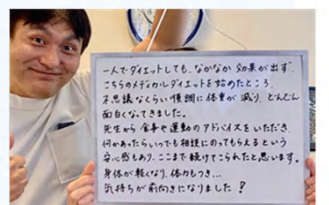
11月5日(火)は院長不在のため

臨時休診とさせていただきます

10月25日(金)から31日(木)まで

ひかわカードポイント2倍!

0965-62-1885  
LINE予約可能





## ファーストペンギンになる⑦ 宮崎大学のビジネスコンテストを見学



応援していた大学生チームと記念撮影

9月28日、宮崎大学の第3回ビジネスコンテストが宮崎市民プラザで行われ、まちの課題解決・探究コースの3人が見学した。社会の課題を、ビジネスにより解決することを学ぶことが目的。

昨年のグランプリ受賞チームは九州大会と全国大会でも優勝し、副賞としてアメリカのシリコンバレーに招かれ、起業化にも成功している。

今回のコンテストでは、19チームが参加した予選を勝ち抜いた8チームが最終プレゼンを行った。私たちが応援していたチームは、昨年から2年連続で氷川町に来ていた根岸ゼミの川田さんのチームだ。

会場に到着したら、運よく本番前の練習をしていた川田さんたちに遭遇し、お菓子の差し入れをしたらとても喜んでくれた。

コンテストが始まると、8月の宮崎大学研修でもお会いした土屋教授が司会をされ、審査員は東京ほか全国から来られた方が15人で驚いた。

川田さんのチームのテーマは「CONNECT～LGBT当事者の見えない痛みを取り除く～」で、宮崎銀行頭取賞と審査員特別賞を受賞した。

このコンテストを見学して、発表することでたくさんの知恵をもらったり、いろんな人の支えを受けたりができるのを実感した。

そして、発表の中で、伝え方によって感じ方やわかりやすさが変わるといふことを知ったので、大学生のように寸劇を入れてみたり、相手と話す時のように発表したりしようと思った。また、相手からの質問を予想してプレゼンを作っている人もいたので、真似しようと思う。

今回、私は相手に伝えることの大切が改めてよく分かったので、このことを周りの人と共有し、今まで以上に自分の気持ちを伝えることを意識したいと思う。

【氷川中1年：稲本美聖】

## 名古屋市大生、氷川のまちづくり案を発表 子記者県外研修レポート②～宮原小5年：四宮裕恒



子ども記者と大学生の発表後、三浦教授の進行で授業に参加している大学生との質疑応答

7月23日から26日まで県外研修に行き、印象のこったことは、名古屋市立大学の「名古屋から氷川のまちづくりを考える」という授業だ。三浦先生の地方自治の授業では、この日のために学生さんが8グループに分かれて氷川町について考え、予選をつうかした4チームの発表があった。

学生さんたちから、氷川町をどうやったらみんなに知ってもらえるか、吉野ナシやパンペイユをどうしたらみんなに買ってもらえるかのアドバイスをもらった。

吉野ナシはおいしいだろうけど、吉野ナシという名前は県外ではあまり知

られていないから、商品名はみんなが引きつけられるような名前がいいということだった。

実は次の日の朝ご飯はコンビニで買ったけど、「じごくおにぎり」というおにぎりがあった。みんな「すごい名前だな」と言っていたので、こうゆうのがみんなを引きつけるんだ

なあと思った。

パンペイユは、学生さんの発表の後に岩本さんが言ったように、少しがくて皮がむきにくい。家でパンペイユを食べるけど、す手ではむけず、包丁を使わないとあつみの皮はむけない。

なので、パンペイユを新たにブランド化するには、「少し甘くしたり、お年寄りが皮をむきやすいようにしたり」といった改良がいいかも」と、岩本さんが学生さんに言われた。

ほくは、甘くて皮がすぐにむけて、だれでも食べられるようなパンペイユがいいと思った。



## 新連載

## 【人生のまくら話⑤～鈴嶋克太】 環境問題はこころの問題 ～お家の庭から始まる環境保護～

子ども記者OBで、東京大学に進学した鈴嶋克太くん。休暇時に日本のみならず世界各地へ足を運び、もっと世界を知りたい！と同大学を休学し、昨年9月からアメリカへ留学している。

彼の経験を後輩たちへ！という依頼を快諾し、7月号から始まった連載。今回は、環境を考えるプログラムについて紹介。

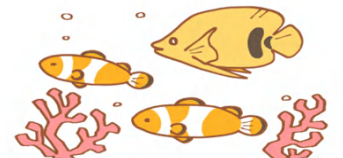
ちなみに、タイトルの「人生のまくら話」とは、思いついたことを落語の「まくら」的の場の空気を盛り上げると、彼がまだ若くて人生の「本題」を経験していないの意。

### ◆センス・オブ・ワンダー

昨年、環境問題、とりわけ地球温暖化による気候変動が顕著になってきている。ここ数年の夏は、異常な猛暑が日本各地を覆っている。そのような環境問題に対して市民レベルで行動を起こしていくためには、まず一人一人が「センス・オブ・ワンダー(自然等の事象に対して、不思議な感動や驚異を覚えること)」を持つことが必要なのではないかと思う。

私は6月の帰国時に、庭先の草が茂った水路で5～6匹の蛍を見つけた。蛍は上流に行かなければ見れないものと思っていたので、この発見には正直驚き、小さな感動を覚えた。

今夏のフィリピンでのインターンシップ期間中は、休みの日によく海へ泳ぎに行った。今まで教科書やテレビの世界でしかなかった熱帯魚の群れ、サンゴ礁、透き通ったルビー色の美しい海などを目にして、海のとりこになってしまった。これらの感覚やセッションが、「センス・オブ・ワンダー」である。



### ◆庭先そして地域に目を向けて育む「センス・オブ・ワンダー」

先月、「環境カフェ」という環境問題についての対話イベントを留学先の大学で開催し、近くの自然保護区へハイキングに出かけたり、庭で無農薬野菜を作りエコホームに住んでいる

### 竜北マルシェ賑わう!

10月2日、竜北中3年生が地元の企業などから仕入れた商品などを販売する「竜北マルシェ」を学校で開いた。同校では初めての取組みで、12店の店を開き、パンケーキやクッキーなどを笑顔で販売した。



ケンタッキー自然保護区での環境カフェの様子。参加者はハイキングと観察の中で、自然の息吹を感じた。

先生のお宅へお邪魔したりした。

普段自然と触れ合う機会が少ない学生が、エコな生活を実践している地域の人から学んだり、人里離れた自然に身を置く場を設けられたりしたのはとても有意義だったと思う。自然の神秘や美しさに心から感動し、大切にしようと思う気持ちこそが、環境保護活動や日々の生活でのエコな選択への原動力になるはずだ。

しかし、留学先のセンター大学の学生たちの多くが、図書館など建物の中で周囲の豊かな自然と隔絶された生活を送っている。

また、フィリピンのインターンシップでは、語学学校に滞在している日本人の子ども、親御さんとたくさん触れ合ったが、2010年以降に生まれた子どもたちは特に、自然の中で遊ぶ経験が少ない環境で育ってきているように感じた。将来、気候変動の影響を大きく受けそれには立ち向かわなければならぬのは、今の小中高・大学生である。

若いころから「センス・オブ・ワンダー」を育まなければ、将来のアクションなど起こしようがない。身近にある物事に目を配り美しいと思うことが、それを「守る」という行動につながる。気候変動へのアクションは、自宅の庭先での心がけから始まるのである。



環境カフェは、国立環境研究所(筑波大)の先生(カフェの発起人)をお招きして開催。写真は、自然農法を実践する教授のお宅訪問の様子。



イ草を使った雑貨販売の準備中～♪

## いわっちょの面白写真 ～片側だけ！～

収穫の秋、各地で稲刈りが行われ、我が家にも新米が届きました♪さて、右の写真は稲刈りの様子。よく見ると、車輪の右側の幅が広いでしょう？なんと45cmもあって、



売地・売家を募集しています。  
価格査定は、無料です。  
氷川町宮原566-2  
アシスト氷川 代表 江壽 悟  
TEL 090-9797-2312

売地(網走)	売地(陸奥)	売地(宮園)	New 売地(新村)
132坪(宅地)	91坪(宅地)	75坪(宅地)	120坪(宅地)
264万円	550万円	523万円	600万円
竜北東小・竜北中校区・上下水道可・有佐駅 徒歩10分	竜北西部小・竜北中校区・上下水道可・有佐駅 徒歩10分	宮原小・氷川中校区・上下水道可・有佐駅 徒歩10分・仲介	宮原小・氷川中校区・上下水道可・有佐駅 徒歩5分・仲介